



機能性育種～計算できる！

計算できる！～計画栽培可能

Programmability。聞きなれない言葉だと思いますが、何とか日本語にすると「計算可能」、植物生産で考えると「計画栽培可能」と意識で来ます。

植物の開花は環境に左右されます。「気温」「低温感応」「日長」「相対的日長」、そして「無関係」。

本来、開花条件が温度や日長に左右される植物が、これらの条件に左右されずに開花すると、計画的な生産が可能になります。

このページでは、Programmabilityの具体的な例、そしてそこから得られるメリットを説明します。

日長に左右されない～ペチュニア

従来の広大性ペチュニアランブリングは4月にしか咲かないという性質がありました。これは日長に左右されることが要因です。広大性品種は比較的長日開花性が強く、4月にならないと咲かないようです。

今回発表したフラッシュフォワードとフォトフィニッシュはともに日長に左右されにくく、3月から出荷可能です。

スナップティーニも同様に短日開花性が向上しました。



日長に左右されない～デルタスピーディー、ペニー



デルタスピーディーは本来、春の開花を早くすることをがメリットです。つまり、短日でも開花しやすいと言えます。この性質は日本においては11月下旬以降の短日期でも開花しやすい（日長に左右されない）品種と言えます。ペニーシンクロ品質も同じ性質を持ちます。

低温処理が不要～宿根草

宿根草は低温処理が必要な植物が多いですが、シンジエンタの宿根草は低温に当てなくても開花する品種が多くあります。

低温処理が不要になると

- ・ 希望する開花時期に合わせて播種ができる
- ・ 栽培期間が短くなる
- ・ 加温が必要な植物と一緒に栽培できる

など、栽培上のメリットが多くあります。
結果として栽培コストの削減や売りたい時期に向けての栽培がしやすくなります。

詳しくは宿根草の特集ページをご覧ください。

海外事例～シーワイ

“We have been growing the SeeWhy series of cyclamen since 2016 and continue to increase the numbers every year. Their small leaves and round habit suit our 10.5cm Summer and Autumn flowering production and is far more forgiving if the crop is not spaced on time. The Seewhy series is fast flowering and amazingly uniform. The result is excellent programmability and with reduced wastage.”

George Lisher, Cobbins Nursery, SeeWhy grower

海外のカタログ。シーワイについて、生産者からのコメントです。

開花が早く、均一なため、結果として非常に計画しやすい（excellent programmability）とコメントされています。

冷涼で乾燥がちなヨーロッパの気候では夏もスムーズに生育することが要因です。

計画生産ができる！

狙った時期に容易・短期間に開花・出荷できると下記のメリットがあります。

- ・ 生産コストが抑えられる
- ・ 需要がある時期に出荷ができる
- ・ 定植後に適した環境になる時期に出荷できる。
(エンドユーザーメリットがある)

計画生産を行うためには、できる限り理想の環境で栽培することと適切な品種を選定することが重要です。品種の特徴を語るうえで開花しやすい、生育期間が短いと表現される時、Programmabilityという概念を意識すると見方が変わるかもしれません。

シンジエンタはProgrammabilityを持った多くの品種を取り揃えています。

計画生産できると栽培しやすくなります